

令和2年度 中学校「学習指導・評価計画表」教科【音楽】学年【2年】担当者 平井 亜季

関 音楽への関心・意欲・態度

表 音楽表現の創意工夫

技 音楽表現の技能

鑑 鑑賞の能力

| 月 | 単元題材 | 学習内容 | 観点 | 評価規準(B) おおむね満足 | 判断の基準 AとBの違いなど | 評価方法 場面・時期 |
|-------------|---|----------------------|----|--|---|-----------------|
| 4 5 6 | 曲想を理解して表現を工夫して歌おう 声部の重なり方を理解し表現の工夫をしよう | 歌唱曲 リコーダー曲 | 関 | 歌詞の内容や曲想、構成に関心をもって、表現しようとしている。 | 歌詞の内容や曲想、構成に関心をもって、意欲的に表現している。 | 授業での活動 |
| | | | 表 | パートの役割と全体の響きを意識して、表現をしている。 | パートの役割と全体の響きを感じ取って、表現を工夫している。 | 観察・実技チェック |
| | | | 技 | 齊唱と合唱の響きの特徴を考え、表現ができる。 | 齊唱と合唱の響きの特徴を生かし、曲の構成に合った表現ができる。 | ワーク 定期テスト |
| | | | 鑑 | | | |
| 7 8 9 | 曲の構成を理解して曲想を味わおう | フーガト短調 | 関 | さまざまな演奏形態の音楽を聴き、それぞれの音楽の特徴に気づいている | さまざまな演奏形態の音楽を聴き、それぞれの音楽の特徴に関心をもっている。 | 授業での活動 |
| | | | 表 | バロック音楽の独特の響きや曲想を意識し、表現の工夫に気づいている。 | バロック音楽の独特の響きや曲想を味わい、表現の工夫を感じとっている。 | ワーク・定期テスト |
| | | | 技 | | | |
| | | | 鑑 | パイプオルガンのもつ味わいや旋律の変化、音の重なりを意識して聴き取っている。 | パイプオルガンのもつ味わいや旋律の変化、音の重なり、曲の構成などを理解して聴き取っている。 | ワークシート・定期テスト |
| 7 8 9 | 言葉と旋律の関係を大切にし、旋律線を生かした合唱表現をしよう 歌詞が表す情景や心情を思い浮かべ、曲想を味わいながら表現しよう | 合唱コンクール課題曲、自由曲、全校合唱曲 | 関 | それぞれのパートの役割と全体の響きに関心を持ち、表現することができる。 | それぞれのパートの役割と全体の響きに関心を持ち、意欲的に表現することができる。 | 授業での活動 |
| | | | 表 | 歌詞の内容や曲想を感じ取り、表現に生かすことができる。 各パートの役割を意識して歌唱表現を工夫しようとしている。 | 歌詞の内容や曲想を感じ取り、理解して表現に生かすことができる。 各パートの役割を理解し、意識して歌唱表現を工夫しようとしている。 | 観察・実技チェック |
| | | | 技 | 自分のパートの音程やリズムを適切な声で正確に歌うことができる。 他のパートや全体の響きを意識して表現しようとすることができる。 | 自分のパートの音程やリズムを適切な声で正確に歌うことができる、パートの核となり合唱全体を引っ張ることができる 他のパートや全体の響きを意識し、聴きながら表現することができます。 | 観察・実技チェック・定期テスト |
| | | | 鑑 | | | |